

小僧は敲く 団地の門

「ドンドンドン！ ドンドンドン！」

夜 11 時、理研の近くのオンボロ団地の一角にある我が家のドアを誰かが激しく叩く。

「こんな時間に誰だ！？」

急いでドアを開けると、そこには隣の棟に住む中国人の男が興奮気味に立っていた。・・・